



TESHIMA
ESPOIR PARK

リトリート合宿で五感解放

アーティスト、ダンサー、文化観光にまつわる方々、仲間の皆様によるエスポワールの開かれた場を最大限に活かした合宿。「食」はもちろんのこと、身体、五感を使うプロたちが集まって体験。

■日時：2022年9月29日－30日

■利用目的：リトリート合宿

■人数：22名

■利用スペース：全館貸切

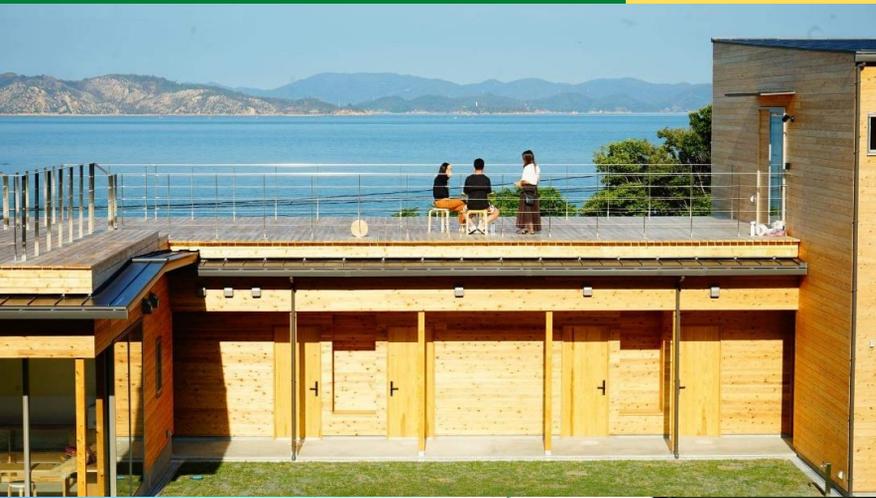
■備考：屋上デッキ、ホールでのインスタレーションやダンス、朝日を浴びるプログラムなど、多彩なワークショップがおこなわれた。食事は瀬戸内出身のシェフをお呼びする形で。



体験のプロフェッショナルが集った

organizer酒井一途/丸岡直樹, photo by ittosakai





普段なかなか会えない人同士が集い、ゆっくりと話ができる場所を探していたところ、エスポワールパークに巡り合いました。

事前の打ち合わせからこちらの相談に親身に乗ってくださり、思い描いていた場を作ることができました。

当日の満足ポイントとしては、まずなによりも瀬戸内の海を望むロケーションが最高でした。宿泊したからこそ、夕日に赤く染まる空と海、朝日とともに目覚めていく島を感じることができたこと、とても記憶に残っています。

食事については、もともと瀬戸内ご出身のシェフをお呼びして、特別な食事を提供いただき、地域のお酒とともに、愉しむ時間はあっという間に過ぎていきました。

朝から晩まで、良き場を作るために幹事と共に考え動いてくださったスタッフの方々に感謝です。

とてもよい思い出になりました。ぜひまた利用させていただきたいと思います。

organizer酒井一途/丸岡直樹



繋がりは「食」から

エスポワールパークの本格オープン前にエスポの応援隊「NAKAYOSHI会」を結成。キッチンを使い料理教室を開催。ベテラン料理家おおつきちひろ先生の豊島リサーチ力で地元の食材を使って、生産者さんとも繋がった。

■日時：2022年10月7日－8日

■利用目的：はじめて出会う人が食と料理教室で繋がる

■人数：13名

■利用スペース：全館貸切

■備考：夕食はスペイン料理の重鎮、おおつきちひろ先生とともに。

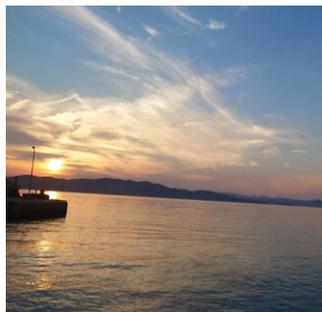


美味しく学べて、つながる！



スペイン家庭料理で
情熱のつながる食卓

同じ釜の飯を食べる喜び



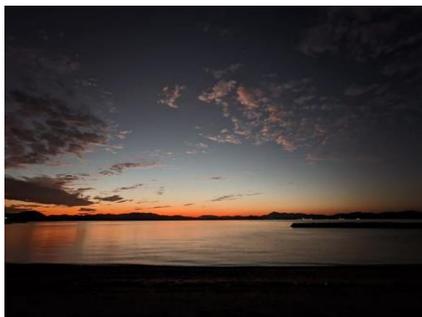
食の未来を創るシェフの挑戦

京のおばんざい「たいたん」キッチンカーでエスポワールで島の食材を使った京のおばんざいを特別な井ぶりスタイルで提供。コロナ禍が続き、決まった場所で店を開かずキッチンカーという手段を選択した若きシェフとのコラボレーションイベント。

- 日時：2022年9月29日－10月6日
- 利用目的：食の未来を創る人応援企画
- 利用スペース：キッチン・センター
- 備考：瀬戸内国際芸術祭期間中に開催し「お昼ごはん難民の来島ゲスト」対策にも



豊島でどんどん広がる人とのご縁



おばんざいキッチンカー たいたん

新聞にも掲載されました！



目の前に広がる瀬戸内の海をお客さんと共に共有できるキッチン。そんな素敵な場所で料理ができたことは、大変有意義でした。日本の調理場の中には、必要性がないからと窓もなく、客席数を広げようとなんとも狭いところも、決して珍しくはありません。ただ、エスポワールのオープンキッチンは、手元ばかり見がちな作業からふと顔を上げれば、刻一刻と移り変わっていく雄大な風景がいつでも目の前に飛び込んできます。それは一瞬の癒し効果だけではなく、季節感というか、世の中の空気を感じながら創作をするという、食に携わる人間の根本とも言えるような大切な感覚を取り戻させてくれる気がします。一人でも多くの方に、この感覚を味わっていただきたいですね。



瀬戸芸×YOKOO CURRY

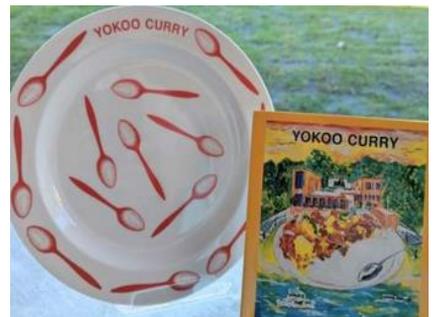
地域創生を学び現場での実体験を重ねたい大正大学のゼミ生たち×持続的に豊島エスポワールパークを助けてくれるスタッフ、若い力がほしいエスポワールパーク側が繋がり、2週間寮生活でYOKOO CURRYのイベントを企画、開催。

- 日時：2022年10月10日-31日
- 利用目的：オープン記念イベント
- 人数：6名（学生）
- 備考：YOKOOCURRYとは。
豊島にゆかりのある横尾忠則氏プロデュースのカレーです。



お皿も横尾忠則氏デザイン！

瀬戸芸会期中の大好評カレー



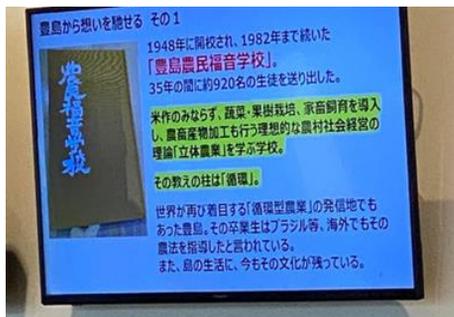
食のエコシステムと 環境つながり勉強会

岡山東ロータリークラブ（職業奉仕- 社会奉仕- 国際奉仕3委員会合同/ロータリー財団 地区補助金事業）で、日帰りの勉強会の場所としてご利用いただきました。テーマは「食のエコシステムと環境つながり勉強会」。米山奨学生・岡山外語学院の留学生・岡山情報ビジネス学院の学生の皆様に瀬戸内の豊島に招待され、引率者の方々と共に、食と環境・芸術について学ぶ場に。

- 日時：2022年11月20日（日中）
- 利用目的：研修・勉強会
- 人数：52名
- 利用スペース：センター・レクチャールーム
- 備考：2班に分かれて進行
ランチは 海のレストラン



学生たちが豊島で学ぶ



素の自分に戻る大人の修学旅行

場のチカラ・人のチカラを借りてライフシフトのきっかけを作る。

法政大キャリア学部廣川進教授と行く「頑張ってきた自分へのごほうび&人生のリ・デザインの旅」（主催：オトナ思春期をデザインするプロジェクト）

■日時：2022年11月23日-25日

■利用目的：キャリア研修

■人数：10名

■利用スペース：センター（ワークショップ）
屋外アートオリジナル研修

■備考：アート見学&ワークショップあり。食事は島のケータリングや海のレストランで。



主催者様のお声

organizer 法政大キャリアデザイン学科 廣川進教授

豊島の「魅力」は残念ながら、言葉では説明しきれません。

「豊島美術館」もどんなに文章や写真で説明しようとしても、その場において五感で感じた感動を十分に伝えることはできません。

現場に立つことでしか発見できないことがあります。

コロナ後も時代の趨勢は、コストや効率から仕事も会議も研修会もリモートでオンラインで済ませるコンビニエントな方向に加速するでしょう。しかし、列車に乗りフェリーに乗り、海を渡ってたどり着き、集い、満天の星を見て、仲間と出会う、その「プロセス」と「場」と「ひと」の力を信じるのが人生のリデザインには必要なのではないでしょうか。

豊島エスポのスタッフの
ホスピタリティも最高！



organizer 廣川進教授



廣川先生とめぐる
豊島の旅程



| | 11月23日 | 11月24日 | 11月25日 |
|----|---|--|--|
| 午前 | 各自移動 | 7:30 ★朝食/各自 エスポSHOP・ホールにて 8:30 お迎え 9:00 朝の「豊島美術館」プログラム ～ガイド&送迎付き | 8:30～9:45 ◆朝食&【ワークV】 島のケータリング 「クロージング」これからの方向性 8:30 チェックアウト |
| 午後 | ★昼食/各自★ 13:25宇野港発～13:50家浦港着 15:00～16:00 場所はエスポ&外 【ワークI】 オープニング ・自己紹介&今、感じている気持ち ・何が豊島にあなたを連れてきたか 16:00 チェックイン | 10:30 エスポに戻る ～以降、豊島内アート巡り レンタル電動自転車など ★昼食/各自 15:00 各自、エスポに戻る | 11:00 海のレストラン 開店 ※希望者は予約可 各自 12:30 家浦港発→宇野港行 |
| 夕方 | 16:45～18:10 【エスポ限定】 「豊島横尾館」「針工場」 ナイトツアー (ガイド付/行:徒歩・帰:車) | 15:30～16:30 【ワークIII】 人生統合シート 作成 15分×3人=45分÷60分 3グループ | |
| 夜 | 19:00～21:00 エスポに戻り 夕食&ワ ーク ◆夕食 島のケータリング 宴会&【ワークII】 「ザビカスの5つのQ」 | 17:00～ ◆夕食 「海のレストラン」 19:30～21:00 宴会&【ワークIV】 「人生統合シート/全体共有」 | |

豊島ですごした日 memory



「食と人」の新たなトビラ

食の未来を創る人・応援企画として能登のフレンチ「ひのともり」若きシェフチームの誘致・サポートや新規のお客様の新しい繋がり方をテスト。レストランとは違う距離感でシェフと対話しながら食べることで特別感と今後のつながりにも。

- 日時：2022年11月3日～5日
- 利用目的：食の未来を創る人応援企画
- 人数：6名～15名
- 利用スペース：全館貸切
- 備考：20代のシェフチームが石川と豊島の地元の食材をふんだんに使った料理を。



今までにない食事スタイルを



豊島で過ごした シェフの3日間

おいしい幸せかみしめて

2022年、11月に豊島エスポワールにて出張料理を作らせて頂きました。

朝起きてまず目に飛び込むのは日差しに照らされてキラキラと光る瀬戸内海の穏やかな海。

外に出るとエスポのスタッフの皆様の気持ちのいい挨拶が聞こえて来ます。

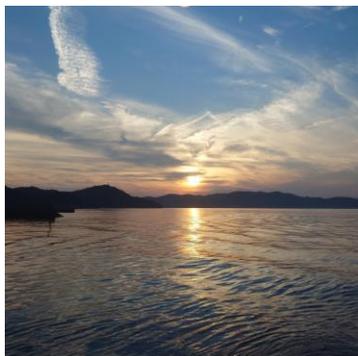
散歩がてら海岸線を歩く。心地の良い潮風にふわっと頬が緩む。

見渡せば沖で漁をしていたり、島民の方が畑仕事をしていたり。眺めていると採れたての野菜を「どうぞ」と食べさせてくれた。新鮮な香り、味、人の思いやり、島ならではのゆったりとした時間

ここでは五感全てがリフレッシュされて非日常を味わうことができる。そんな非日常から生まれる「化学反応」が作る料理にも新鮮さを与えてくれました。これから訪れる皆さんにとっても、何か楽しい化学反応がきっと生まれる。

豊島、豊島エスポワールパークで過ごす時間は他には変え難い、記憶に残る体験になります。

ひのともり 日野貴明



ここだけの体験を開発する

豊島ならではの食のコンテンツの開発し、閑散期にも人を島に呼びたいという我々の想いと、タコ漁を体験したいというお客様の声から、漁師生田さんと獲ったタコを洗いから料理まで体験してみようの会を実施。

■日時：2022年11月25日

■利用目的：豊島の生産者（漁師）とシェフとスタッフ、そしてお客様の交流・体験イベント

■人数：15名

■利用スペース：キッチン・ホール 貸切

■備考：飛び入りで宿泊客にも参加いただけた



島の漁師さんとの貴重な体験を



遊ぶだけじゃない学びを。

直島、豊島の子どもたち20名と紙飛行機選手権、ケーキデコレーション、歌の時間、追いかっこなどを通してイメージ力や感じて創ること、歌い発することを楽しく成長へとつなげ、新しい出会いのきっかけにもなる会となりました。

■日時：2022年12月24日

■利用目的：イベント

■人数：20名のお子様とその親御様

■利用スペース：全センター&ガーデン

■備考：ケーキは豊島の参加者のママが制作



子どもも大人も大はしゃぎ！



豊島エスポワールパーク ショップ

つくり手の想いが詰まった商品を取り揃えております。
電子レンジで手軽に作れる瀬戸内や日本全国の選りすぐりの「食」です。
訪れる方々が「食を支える人」と出会い、新しい繋がりができればと想いを込めて。



海のレストラン（エスポワールから徒歩1分）

目の前に広がる海を見ながら素材の旨味を最大限に引き出した、身体も喜ぶお料理を。海のレストランの畑で育てられた野菜を使った絶品イタリアンと、ピッツァ職人の「一期一会の一枚」は感動もの。昼はPizza、夜はイタリアンです。
※夜は予約が必要となります。



島のお食事処からのお弁当、ケータリング

豊島には個性的で魅力たっぷりなお食事処があります。
島の食を支えるお店から、お弁当やケータリングも可能です。
※人数・予算によりご相談となります。



出張シェフ

日本各地からの出張シェフは、ただ食べるだけでなく一緒に調理したり「食材」についての説明や由来を聞いたり話したり。いつもとは違う特別な食事ができます。
※企画・人数・予算によりご相談となります。

イベントや持ち込みも

キッチンカーや豊島だけのオリジナルコラボ（YOKOO CURRY）、もちろん好きな食べ物を持ち込んで豊島エスポワールパークからの海を眺めて賑やかに、時には静かに過ごしてみても。※キッチンカー等イベントは期間限定となりますのでHPをご覧ください。

